

うた じま しょう がっ こう 歌島小学校

所在地	〒555-0021 西淀川区歌島2丁目5番18号
電話	06-6473-7021・7022
HPアドレス	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e631369
校長名	三好 祐二
児童数・学級数	209名・10学級（特別支援学級2）
標準服	あり



学校概要

本校は、昭和30年10月19日に現在の場所で野里小学校の分校として授業を開始した後、昭和35年4月1日に歌島小学校として独立し、令和2年、創立60周年を迎えました。平成24年3月に新校舎が完成し、児童は美しい校舎で日々勉強したり友達とのかかわりを深めたりしています。「歌島の子どもたちは歌島地域ではぐくむ」という温かい地域に支えられ、学校教育目標の実現に向けて全力で取り組んでいます。

教育目標

笑顔あふれる教育活動を創造する

<校訓> やさしい子 考える子 がんばる子

学校行事

4月 入学式・始業式	11月 全校遠足・修学旅行
7月 終業式・林間学習	12月 終業式
8月 始業式	1月 始業式・卒業遠足
10月 運動会	2月 作品展
	3月 卒業式・修了式

運営に関する計画

安心・安全な教育の推進

- 安心・安全な教育環境の実現……いじめ・不登校への対応、防災・減災教育の推進 など
- 豊かな心の育成……道徳教育・人権を尊重する教育の推進 など

未来を切り拓く学力・体力の向上

- 誰一人取り残さない学力の向上……言語活動の充実、「主体的・対話的で深い学び」の推進 など
- 健やかな体の育成……体力・運動能力向上のための取り組みの推進 など

学びを支える教育の充実

- 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進……ICTを活用した教育の推進 など

◆全国学力・学習状況調査 令和6年度の平均正答率（%）

（調査参加学年が1クラスのため、
結果は公表しません。）

結果概要等 目的や意図に応じて、話す際の材料を集め、分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討する指導、また、事実を客観的に書くとともに、その事実と感想や意見との関係を区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する指導の充実が必要である。また、二つの数量の関係に着目し、場面に応じて速さの比べ方を考察したり、速さなど単位量当たりの大きさの意味などについて理解できるようにしたりする指導の充実が必要である。また、日々の取組として、自己有用感、自己肯定感を高めていく取組にもより力を入れていく。子どもたちが活躍できる場、達成感や成功体験を経験できる機会をできるだけ多く確保し、やればできるという思いを少しずつでも積み重ねられるようにしていきたい。（くわしくはホームページをご覧ください。）

沿革

昭和30年10月	大阪市立野里小学校分校として授業開始
昭和35年4月	大阪市立歌島小学校と改称
昭和35年6月	学校創立記念式典挙行（創立記念日）
昭和45年6月	創立10周年記念式典挙行
平成元年	創立30周年記念式典挙行
平成21年1月	新校舎建築第1期工事着工
平成21年12月	新校舎建築第1期工事完了
平成22年1月	新校舎（B棟）使用開始
平成23年1月	新校舎建築第2期工事着工
平成24年3月	新校舎建築第2期工事完了
平成24年6月	竣工記念・創立50周年記念式典挙行
平成25年7月	学校図書室蔵書バーコード化
平成27年8月	普通教室等空調機設置
平成30年	学力向上推進モデル校（算数科）
平成31年4月	新1年生に標準服を導入
令和2年	学力向上推進校モデル校（国語科）
令和2年12月	JAET「学校情報化優良校」認定
令和2年6月	創立60周年記念
令和3年1月	1人1台学習者用端末導入
令和3年3月	創立60周年記念事業実施

◆全国体力・運動能力調査 令和6年度の調査結果

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点 (点)
男子	15.35	18.81	30.04	37.65	47.12	9.50	147.85	21.46	50.38
女子	16.00	22.42	35.83	36.71	37.79	9.74	134.33	15.39	55.04

結果概要等 全8種目中、男女ともに、好成績であった。種目によっては大阪市平均・全国平均を上回る結果も多く見られた。(詳しくはホームページをご覧ください。ホームページを閲覧できない環境の方は学校及び区役所においてプリントアウトしたものをお渡しします。)

取組について

①「わかった!」「できた!」と実感できる授業の推進

学力の向上を図るために、児童が「わかる喜び」「学ぶ楽しさ」を実感できる授業づくりに取り組んでいます。また、専科指導によるきめ細やかな学習やICT教育の推進を図るなど、個別最適な学びを充実させる環境を整え、一人一人の児童に寄り添った指導を推進し、基礎的学力の向上を図っています。



②読書活動の推進

朝の読書活動、毎日の図書室開放(20分休憩と昼休み)、ボランティアによる読み聞かせ(月1回)や長期休業中の図書室開放・お楽しみ会、2・3・4階フロアに図書コーナーの設置など、児童が本に親しみを感じることができる環境を整えています。読書活動の推進に向け、地域・保護者のボランティアの方々は大変ご協力いただいています。

③思いやりの心をはぐくむ集団育成

年間を通じ異学年(1年生～6年生)による「たてわり班」活動を計画的に取り入れ、交流を深めています。

- ・たてわり班での集会活動
 - ・なかよし遠足
 - ・歌島まつりでのたてわり班活動
 - ・児童会主催のあいさつ運動・いじめを許さない合い言葉の制定など
- 異学年のふれあいを通して、低学年は高学年を見本として育つよう、高学年はリーダーシップや下学年を思いやる心が育つようにしています。



④将来の夢をはぐくむ体験活動

「将来はサッカー選手になりたい」「人を助ける仕事をしたい」など一人一人の将来への夢をはぐくむ体験活動を多く取り入れています。

- ・いのちの授業
- ・出前授業(防災・防犯・租税・スポーツ他)
- ・喫煙防止教室
- ・お薬講座 など



⑤こども安全見守り活動

児童が安全に登校できるよう、地域の見守り隊と、全保護者による見守り活動を行っています。また、児童と見守り隊の方々との対面式を行い、心の交流を図っています。児童を介して地域の方と保護者が親しくなり、歌島地域をあげて児童の健全育成を図っています。